

「みてんか」は電子ブックやPDFでもご覧いただけます。



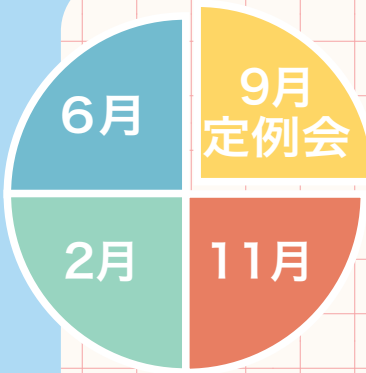
まつさか市議会だより

vol.98
2023.12.1

みてんか



9月定例会	P 2
分科会での主な審査	P 4
一般質問	P 12
傍聴にGo!	P 22

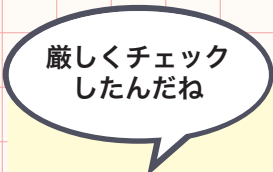


令和4年度松阪市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算の認定についてなど24議案を認定・可決・同意

★会期：9月12日(火) から10月24日(火) までの43日間

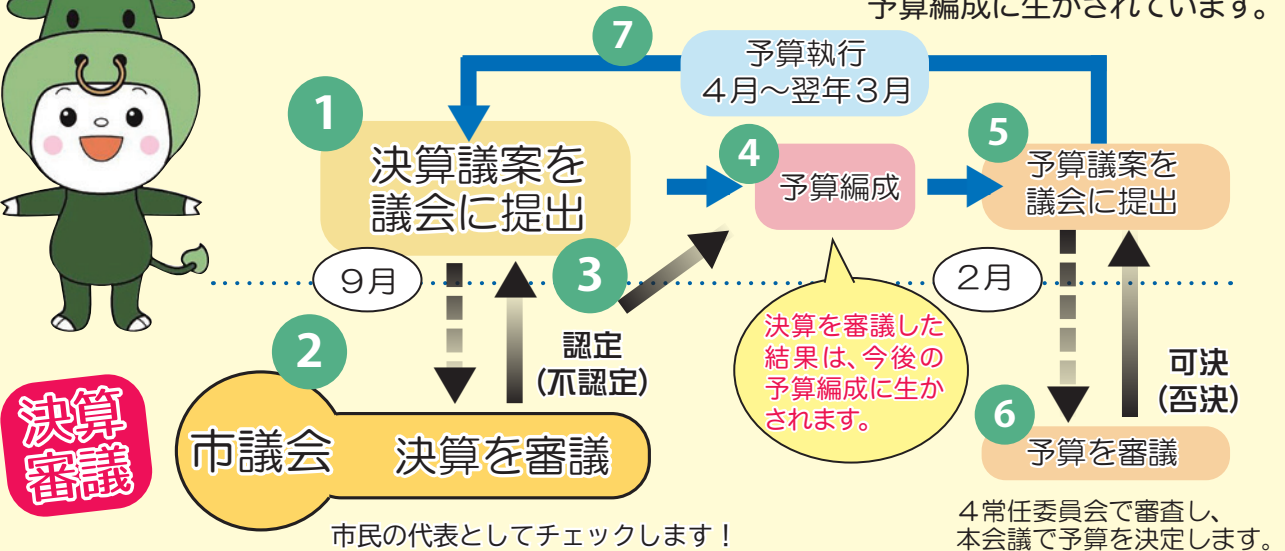
令和5年9月定例会は、一般会計と7つの特別会計および水道、下水道、市民病院の3つの企業会計の令和4年度決算認定が行われました。

一般質問は9月26日、28日、10月2日の3日間、17人の議員により行われました。また、議案24件、請願4件、発議6件が討論・採決され、議案および発議は原案どおり可決しました。



決算を審議し、次年度の予算に生かす！

※①～⑦の順で
予算編成に生かされています。



予算は適正かつ効果的に使われたか？ 事業の成果は？

決算調査特別委員会で審査し、本会議で決算を認定(不認定)します。



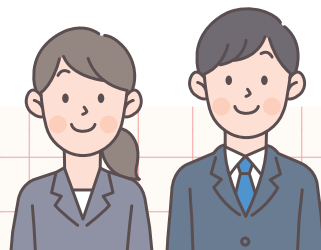
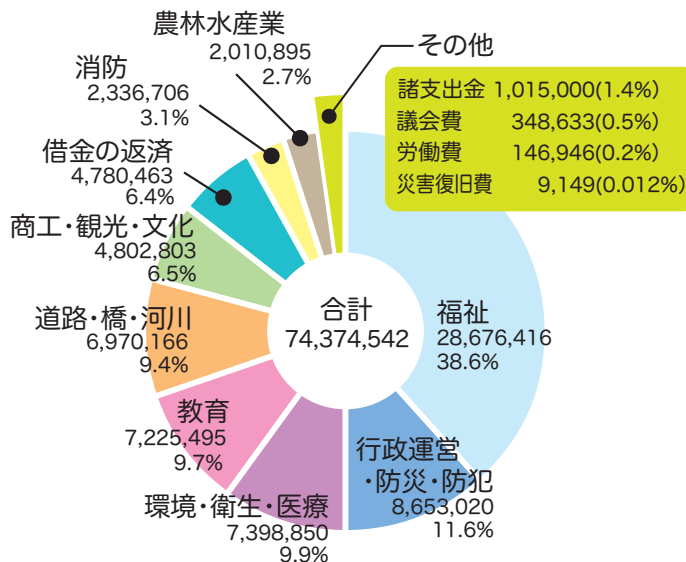
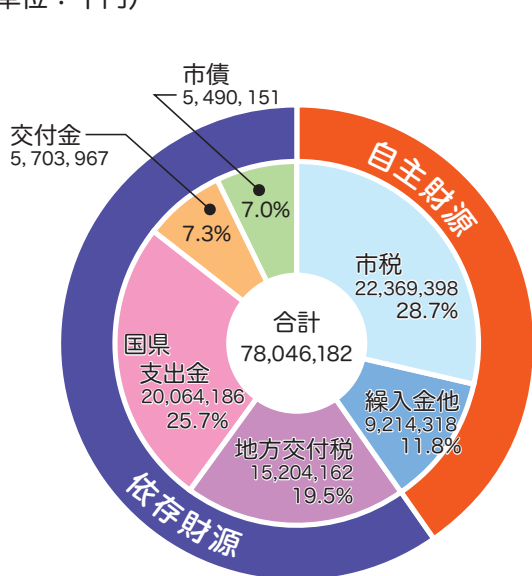
決算審議は9月12日に議案上程を行い、議長、監査委員を除く26人で決算調査特別委員会を構成し、19日に本会議での質疑、10月4日に総務企画分科会、5日に環境福祉分科会、6日に建設水道分科会、10日に文教経済分科会の4つの分科会を行いました。

10月23日に決算調査特別委員会での分科会長報告、討論、採決、24日の本会議で各会計の決算の認定・不認定の採決や事業会計の未処分利益の剰余金について可決・否決の採決を行いました。

一般会計決算収支の概要



(単位：千円)



請願 4 件を採択

請願

請願第4号
「子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める請願」

請願第5号
「義務教育費国庫負担制度の充実を求める請願」

請願第6号
「教職員の欠員や不補充を速やかに解消する施策の実行及び教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める請願」

請願第7号
「防災対策の充実を求める請願」

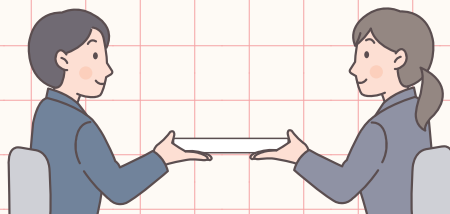
用語解説



義務教育費国庫負担制度とは…

日本の教育において、義務教育諸学校の設置者である地方公共団体に対し、教育の機会均等を図る目的から、国が義務教育諸経費の一部を負担することをいう。

請願 4 件を採択しました。





総務企画分科会

入札の不調・中止

工事関係
不調6件・中止9件
物品業務委託関係
不調17件・中止5件

不調の理由：最低制限価格を下回ったことや入札参加者がなかったこと
中止の理由：積算の誤りや仕様書の誤りなど事務手続き上のミスが原因

Q/ 不調・中止があったが、どのような改善をされたのか。

A/ 担当課のチェック体制の強化や職員研修などに加えて、中止となった原因を全庁的に情報共有し、再発防止に努める。

市の財政状況

経常収支比率

5.3%ポイントアップ

令和3年度 81.7% >> 令和4年度 87.0%

Q/ 経常収支比率が昨年度より悪化した要因は。

A/ 短期償還にかかる公債費の減少が影響している。決して悪い状況ではないと考える。



経常収支比率とは…経常的経費（人件費、扶助費、公債費など）に充当された一般財源の割合のこと。この比率が高いほど、臨時の財政需要や団体のニーズなどに対応した事業の実施が難しくなる。

～まつさか香肌イレブンプロジェクト～ トレイルラン大会の課題

Q/ 参加者のアンケート結果から
見えてきた課題は。

A/ 「のぼりがきつい」「目印がわかりにくい」
などがあり、一番多かったのが「距離を長く
してほしい」との意見があった。



アンケートの意見を参考に安全面などに気を
つけて大会の開催をしていただきたい。

市のホームページのリニューアル

Q/ 課題は何であり、リニューアルで
どう反映されたのか。

A/ 「検索しづらい」「見にくい」という
課題があった。検索機能の改善などを行
った。

Q/ YouTubeの収益化をどのように
設計されたのか。

A/ チャンネル登録者数1,000人以上、
直近1年間の総再生時間が4,000時間
以上という条件を満たし、令和4年度
内の収入は55,998円だった。





文教経済分科会

農林水産業の
下支え事業



肥料高騰下支え事業補助金

決算額 798万円

(予算額 4,605万円)



Q/ 予算額と決算額に大きな開きがあるのはなぜか。

A/ 予算額算定時に設定した肥料や燃料の高騰率ほど上がらずに、1軒当たりの補助金額が減ったことと、肥料や燃料の購入総額も減ったことによる。

課題

補助金を知らない農家もあった。市広報やホームページ、JAなどの会議で説明やチラシ配布などを行ったそうだが、大切な事業なので、周知の徹底をお願いしたい。



不登校・いじめ等対策事業

決算額 4,687万円

Q/ 学級経営スーパーバイザーの配置はどのような成果がみられたか。

A/ スーパーバイザーは支援員や相談員に対しての相談や統括業務を担い、いきいき学校プロジェクトの中で、若い先生がベテランの先生と過ごし、さまざまな支援やサポートを受けることによって、よりスムーズに不登校の支援などを進められるようになった。

重点取組み「いきいき学校プロジェクト」支援計画

Q/ 不登校児童生徒の人数は。また改善がみられる児童生徒の割合は。

A/ 不登校児童生徒数は、小学校で155人、中学校では291人で計446人である。いきいき学校プロジェクトによる支援の成果もあり、改善がみられる児童生徒の割合は44.6%と、全国の27.2%を大きく上回っている。



観光客誘致事業

決算額 954万円

Q/ 文化人や文化財も多く、多種多様な文化事業を行っているが、観光誘客としての成果をどのように考えるのか。

A/ 市単独の新規事業や宿泊施設飲食応援クーポン事業など、観光協会と連携した事業を実施し、入込客数においてはコロナ前と比較して約8割と、三重県を上回る回復をみせている。



意見



文化事業は成果の見えにくい観光誘客事業だが、松阪には多くの文化財、文化施設もあり、数多くの文化人も輩出している。スペシャルコンテンツである「松阪牛」もあり、それぞれを磨き上げるだけでなく、必要な連携をもって、松阪の観光コンテンツを磨き上げていっていただきたい。

文教経済委員会

債務負担行為補正

限度額 1,265万円

小学校長期休業子どもの居場所づくり事業に係る契約

Q/ 日頃から3施設を利用されている人への周知は。

A/ 子どもの状況などをていねいに説明し、理解を求めている。



意見



生涯学習も大切である。日頃から利用している人々にも使えなくなることをていねいに説明し、子どもたちとのコラボレーションを考えるなど、両者にとって良い対応を検討していただきたい。

Q/ 大規模施設での大人数の運営になるが、保育やサポートの質は大丈夫なのか。

A/ 他府県においても、大規模なセンターでの事例があり、しっかりと検討もしていく。熱中症アラートで運動ができなかった昨年のわだちを解消して、子どもたちにしっかりと体を動かしてほしい。



意見



運動ができる冷房の効いた体育館を所有する施設で、多くの子どもたちが関わり合うことでコミュニケーションの質を高めることはわかるが、学びの質の担保も忘れないで進めていっていただきたい。





環境福祉分科会

自殺対策



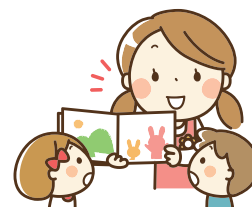
啓発や相談会は増やした。それでも自殺者は増加。何が足りなかったのか。

重層的支援



- ・福祉まるごと相談室
- ・ひきこもり相談対応
- ・アウトリーチ（家庭訪問）

保育士不足



- ・奨学金希望者が半減
- ・市内に就職しても3年で4割が退職

市民病院



不適切な契約
課題のある決裁処理

民生委員

いまだ不足は改善されず、「空白」の地区は残っている。



地域自殺対策強化事業

ここ4年間、自死が増加

令和	4年	34人
令和	3年	32人
令和	2年	30人
令和	元年	26人
平成	21年	47人（過去最悪）



Q 例年同じ事業の継続では改善しない。全国で子どもの自死も過去最悪。啓発や事業内容を再検討すべきでは。

A 自殺の多い12月に相談会を増やした。教育委員会との連携を強化したい。

松阪市民病院事業会計

要改善！

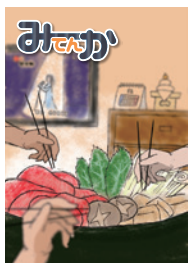
問題 契約・決裁



監査委員

Q さまざまな問題に、どう対処したのか。

A 企業会計の中でルールを拡大して解釈した部分があった。反省してシステムの改善に努めたい。なぜ起きたのかを検証していく。



採決に向けて

議員間討議 論点を整理して議論する

- ◆ 地域自殺対策強化事業の取組み方
- ◆ 市民病院の契約関係の問題



討論 議案に賛成、反対の意思表示

〔一般会計での発言〕

反対 マイナンバーカード、自殺対策事業

賛成 コロナ禍で努力されたところも多い

賛成多数

認定

〔病院会計での発言〕

反対 決算書類で確認できない不適切な契約が含まれる

賛成 契約関係は些細な部分。見直しを期待する

賛成多数

認定



以上、環境福祉分科会にて、特に発言が多かった事業、事項を中心に紹介しました。

この分科会が対象とするのは、さまざまな福祉や健康、医療、子育て施策、保育園、幼稚園、そしてゴミ処理を含む環境的分野など、幅広い領域に及びます。

この中、毎年多くの議論が集まるのは、自殺対策の課題です。令和4年は34人も亡くなりました。実は、交通事故で亡くなる人の4倍の人数なのです。

自死を選択する人が1人でも少なくなるよう、啓発や相談事業が実施されていますが、令和に入ってから4年間は、毎年増加しています。取組み方に検討の余地はまだあります。

重層的支援として「福祉まるごと相談室」が始まっています。担当課は「課題はあるが、良いスタートを切れた」と、自己評価しましたが、当然すべての領域に課題はあります。だからこそ、これからも真摯しんしに取り組んでいきます。



みまか





建設水道分科会

総合運動公園 建設事業



単独決算額 **2,399万円**



単独・繰越分決算額 **3,170万円**

補助・繰越分決算額 **3億4,893万円**

Q/ 具体的な工事の内容は。

A/ 単独分は、ため池のゲート設置、モバイル建築の給排水や電気、仮設工事、パーゴラ、ベンチ等の整備。補助分は、遊歩道、防護柵の整備、キャンプ場の管理棟と造成工事、案内看板等の設置である。



中心市街地空家等解消リセット推進事業

決算額 **10万円**



まちなか空家流通促進補助金

決算額 **53万円**

Q/ 予算額に対する決算額が少なくなった要因は。

A/ [跡地流通助成金] 9件解体⇒6件売却のうち補助対象3件（3件は貸し駐車場）
[流通促進補助金] 対象予定6件⇒補助対象3件

Q/ どのように周知していくのか。

A/ 納税通知書にチラシを同封して所有者の意識変化を促す。



市営住宅解体事業



決算額 1,617万円

Q/ 解体できる物件はすべて解体したのか。

A/ まとまった形で解体していく。状況を見ながら進めている。



住み替えを促進し、すべて早く処分していただきたい。

水道事業

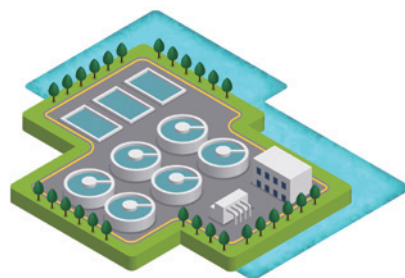
収支決算 2億1,476万円の純利益

Q/ 民間に運営を任せていく可能性はあるのか。

A/ 民間の活力、技術で市民サービスの向上等に努めている。業務を全体的に委託する考えはない。

Q/ 簡易水道の上水道への統合に向けた話し合いの進捗は。

A/ 配水管布設は、非常時に上水道の給水が可能となる。接続、統合ができるか意見交換したが、合意には至らなかった。



早急に統合に向けた動きをしていただきたい。

建設水道委員会

総合運動公園 建設事業(単独)

補正予算額 2,591万円

Q/ 補正になった理由およびクラブハウス設置追加工事の内容は。

A/ 寄附者の意向により、市で施行してほしいと打診があり、施行したとしても高いメリットがあることから補正となった。工事内容は地盤改良、基礎工事、ユニット据付けである。

Q/ 平時と有事の具体的な使い方は。

A/ 平時は更衣室、休憩施設、荷物置き場、夏の熱中症対策、真冬の防寒対策。有事は仮設住宅として使用。現地だけでなく、トレーラーに載せて必要な場所で使用する。



防災、まちづくり、多様な活用方法がある。庁内連携をとって有効に活用していただきたい。



布設とは…水道設備を敷いて設置すること



Q & A

一般質問



9月26日、28日、10月2日の3日間、17人の議員が市の執行部に対し、一般事務の執行状況や、将来に対する方針などについて、一人あたり50分（答弁時間含む）の時間制限の中で質問しました。

一般質問スケジュール

9/26	9/28	10/2
久松倫生	東村佳子	小野建二
楠谷さゆり	沖和哉	深田龍
山本芳敬	殿村峰代	米倉芳周
海住恒幸	橘大介	小川朋子
市野幸男	野呂一平	松岡恒雄
奥出かよ子	松本一孝	

※ 一般質問のページの原稿は、本会議での発言を要約し、議員自身が作成したものをそのまま掲載しています。

※ QRからは、各議員の一般質問の動画をご覧いただけます。（別途通信料が発生します）



会派に所属
しない議員



ひさまつ みちお
久松 倫生 議員



時代に合わないものは削除 人権センターの設置

問 人権施策基本方針改定案で、人権センターの設置という記述が削除された。一つの区切りとなる。そう受け止めるがどうか。

答 現状の人権施策は行政が主体性をもって取組みを進めている。人権センター設立について「人権施策基本方針」を一から見直す中で、時代の変遷とともに必要性がなくなった。「人権施策基本方針」第3次改定案から削除し、審議会^{はか}へ諮っている。現状に沿った内容で適切に進めてまいりたい。

意見 行政本来の姿が取り戻せた。その一端を担えたと思う。

県営水道の受水費引き下げへ しっかり取組む

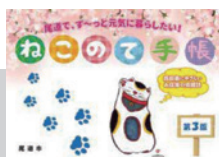
問 令和7年の料金改定を迎える県営水道との契約の値下げ交渉をどのように提起していくつもりか。

答 受水費の改定においては県企業庁への要望活動や協議に臨んでいきたい。水道事業経営の健全化に大きな影響のある事案。議員の皆さんの協力もお願いしたい。

その他の質問

(視察で学んだ尾道市の事例を参考)

- ・高齢者にやさしいまちづくり
- ーわかりやすい情報の提供をー



市民クラブ



くすたに
楠谷 さゆり 議員



第2回みえ松阪マラソン成功のために

問 健康増進にも役立つ取組み、情報の提供とは。

答 「健康ウオーク」の新設、前日にコンディショニングランを開催する。

問 マラソンで食べるのを楽しみに来ている人たちにサイコロステーキが不足した。改善策は。

答 1.5倍の松阪牛を用意する。他のエリアの給食エイドも、ボリュームを増加する。

問 フィニッシュ会場、雨天の更衣室は。

答 仮設テントに床材を置く。第3回大会には常設の施設を計画している。

問 当日にも翌日にも経済効果を。

答 松阪駅構内に臨時のお土産品販売ブースを設置する予定などもある。

問 前夜祭、後夜祭は。

答 前夜祭はフレックスホテルで交流目的で。後夜祭は中心市街地活性化協議会で。

松阪ブランド大使の活躍を願って

問 東京在住の大使には三重テラスに一堂に集ってもらって、松阪の発信にどう貢献していけるのか意見交換をしてもらう場を作っては。松阪でも嬉しいが。

答 さまざまな情報を共有してもらうことで、松阪市のPRをさらに進めていく絶好の機会と捉え、実施の方向で検討を進める。

その他の質問

- ・災害時の情報入手

政友会

やまもと よしひろ
山本 芳敬 議員

地区防災計画策定の

課題・ハードルと課題解決の取組み

- 問** 地区防災計画の策定に約2年位かけて策定されている地区もあるが、策定にあたり課題・ハードルをどのように解釈しているのか。その課題をクリアするための取組みは。
- 答** 策定には地域での防災リーダーなどの人材が必要。地域への啓発活動やワークショップなどを通して地域の特性や過去の災害経験を共有しながら地区防災計画に反映させるよう取組んでいる。

台風7号襲来 発令された

災害対策本部からの避難指示とは

- 問** 避難指示とは避難できる状況下に発令されるのか。行政として避難が進まなかったため災害が発生しましたでは済まされないが。
- 答** 避難指示警戒レベル4は通常の避難が出来る人が避難行動を開始しなければならぬ段階で、対象地域の住民が危険な場所から全員避難行動をとることになる。

放課後児童クラブの運営方式、

公設公営の進め方

- 問** 法人の参入には公設公営と言える指定管理者制度の検討はされているのか。
- 答** 行政が運営主体となり民間に委託していく方向が望ましく、指定管理者制度も選択肢の一つである。

会派に所属
しない議員かいじゅう つねゆき
海住 恒幸 議員市民病院が目指す地域包括ケア病床を
中心とした病院とは

- 問** 「地域包括ケア病床を中心とした病院」とはどんなイメージか。
- 答** 地域とつながり、在宅、急性期、回復期、慢性期とつながっていける病院の体制が望まれる。
- 問** 地域急性期を含む回復期か。
- 答** たんなる回復期ではなく、在宅支援、急性期、慢性期、他の回復期の病院との連携を目指す。体調が急にすぐれなくなった高齢者には、急性期のようなことも柔軟にしなければいけないケースもある。
- 問** 回復期イコール、リハビリ病棟というのが世間一般の認識だが。
- 答** リハビリとは違う。急性期からの転院、在宅からも家族の休息のために一時的に受け入れたり、体調が悪くなった人を受け入れる柔軟な形が地域包括病床である。
- 問** 救急による入院は受けるが2次救急ではないという部分も含むか。
- 答** 中央、済生会に救急搬送されて「入院にならないのでお帰りください」となっても自宅では難しいようなときの一時入院という受け皿になることもある。
- 問** 在宅医と市民病院がつながったり、専門医へつないでいく役割、外来での総合診療を担っていく方向性は。
- 答** 外来機能を持つかどうかは答申後考えていかなければならない。在宅医や専門医とのつながりは検証委員会委員からも期待されている。

政友会

いちの ゆきお
市野 幸男 議員

これでいいのか！臨海地域の防災計画

- 問** 避難道路狭隘^{きょうあい}地域と津波避難困難地域とは変わらないと思うが見解は。
- 答** 避難可能時間54分以内で避難可能地域を除いた地域を津波避難困難地域としている。
- 問** 今後、避難タワー建設について調査研究はしないということは変わらないか。
- 答** 既に市内2地区の津波避難困難地域が解消されていることから、予定はない。
- 意見** これでよし、ではなく市民の安心が増えるようハード面ソフト面の両輪で行政をお願いします。

今後の公園配置計画

- 問** 市民一人当たりの公園面積は、全国平均を上回っているがマンションやアパートが増えている地域は公園はできない。人口は増となるが見解は。
- 答** 公園は増えないが、市街化区域内、地区公園の数もかなりあるので目的や用途に応じ近い公園を利用していただきたい。
- 問** 将来、公園が欲しい時に今しか入手できない土地があると思うが、考えは。
- 答** 不動産取引が主となるため基本的には市が関与することは難しいと考える。公共的な計画がある場合に限り市が購入する。今後調査研究をしていく。

その他の質問

・鎌中地域交流センターの運営

公明党

おくて こ
奥出 かよ子 議員子ども医療費高校卒業まで
所得に関係なくすべて無料化

- 問** 実施は、いつを目指すのか。
- 答** 申請手続き完了後、医療費助成受給資格の更新時期である令和6年9月診療分から適用したい。
- 問** 18歳まで窓口無料化の考えはないか。
- 答** 現物給付せず、1,000円払い、返ってくる。無料化は変わらない。
- 問** 未就学児の現物給付に向けての見解は。
- 答** 子どもたちの医療費をどう増やした方がすれば一番いいのかという選択であり、最良として提示している。
- 意見** 18歳まで窓口無料化を強く要望する。

地域医療構想を踏まえた
松阪市民病院の今後

- 問** 9月29日の答申提出後、従事されている人に現状説明は持たれるのか。
- 答** 組合と話し合いの場を持ち、検証委員会からも意見があり、しっかりと押さえる。
- 問** 医師・看護師と今後の地域医療・病院機能を一緒に考えていくことはあるのか。
- 答** 組合と歩調を合わせながら、現場の声をしっかり聞いてまいりたい。
- 問** 今後の住民説明会をどうするのか。
- 答** 各地域に説明、そして意見交換に入っていきたい。
- 問** 緩和ケア病棟について復活はあるのか。
- 答** 10月1日から緩和ケア病棟としての運用を再開し、準備を進めている。

その他の質問

・学校給食費公会計化

市民クラブ

ひがしむら よしこ
東村 佳子 議員

蒼水会

おき かずや
沖 和哉 議員

防災訓練と防災教育の意義

- 問** 初の夜間総合防災訓練の取組みの狙い、期待する効果は。
- 答** 日中では見えなかった課題の抽出と解決、夜間等発災時における住民避難所の対応に大きな効果を期待する。
- 問** 防災の人材育成の取組みは。
- 答** 出前講座など訓練支援の取組み、防災訓練や資機材整備、防災に係る資格取得費用等の地域防災活動推進助成制度の備え。
- 問** 児童や生徒に向けての防災教育は。
- 答** 児童は災害の知識、身を守ること、家庭でできる防災等の学びと親子防災キャンプ事業の取組み。中学生は避難所の運営訓練、防災資機材の取り扱い訓練等。
- 問** 生徒が学んだ防災減災の体験が生かされる機会は。
- 答** 実際に災害が発生した場合、防災訓練や避難訓練で学んだ内容を実践的に確かめ、知識の活用が可能。中学生が実際に松阪市の防災訓練に参加し実践する機会としての取組みは地域防災力向上につながると思う。
- 問** 市外から訪れている方に対する防災情報、避難情報の提供は。
- 答** エリアメール、防災行政無線、市のホームページ、テレビ画面上のアラートシステム、検索サイトやフーの情報等、必要とする情報をお届けできるよう努める。

その他の質問

・豪商のまち松阪
プロモーション2023は？

ちゃんと食べて元気に暮らす、
フレイル予防と栄養指導！

- 問** 2019年の実態調査によると、75歳以上の多くが低栄養状態であり、2人に1人がフレイルの疑いという結果だったそうである。当市でも低栄養状態や運動機能が低下した人に専門家の訪問指導を実施しているが、実績はどうか。
- 答** 75歳～77歳でリスクのある人のうち希望者11人に訪問指導を行った。
- 問** 物足りない数字であり、78歳、79歳の人には支援が届いていない。対象年齢を拡大し、事業所等への直接委託などで人員体制の拡大はできないのか。
- 答** 対象年齢は6年度の実施状況をみて改善を図る。委託方法なども見直していく。

子どもを守るためには
親を守らなくてはいけない

- 問** 親が疲弊しないよう、レスパイト機能を充実させるために、一時預かり事業があるが、市のホームページや情報発信がわかりにくい。早急に改善できないか。
- 答** 早速変更に取り掛かり、わかりやすく情報を届けられるように努めていく。
- 問** 多様な事業があるが、事前登録や予約が必要など、保護者目線だとわかりにくく不便。預けることへのハードルを下げ、誰もが預けやすい環境整備をできないか。
- 答** 自分のために子どもを一時的に預けることにためらう意識を変えるため、利用者目線での情報提供に取り組んでいく。

会派に所属
しない議員とのむら みねよ
殿村 峰代 議員

松阪市の地域医療

公立病院経営強化プランの問題

- 問** 令和5年度中に策定される公立病院経営強化プランの問題点は。
- 答** 在り方検証委員会の答申を受け、指定管理については判断、決定する。松阪市民病院職員の人生設計や今後の地域医療に大きな影響を与えるもの。このため、十分な説明を尽くし、名称を残す、対等な立場での協議を進める、医療・介護関係者の政策確認の場を設ける対応を図る。
- 問** 行政的医療（政策医療）を主体的に取り組む部門はどこになるのか。
- 答** 今後の課題として行政内部で検討。
- 意見** 自治体が主体性をもって住民の命を守ることを第一義的にしてほしい。

学校給食の無償化

- 問** 学校給食は義務教育の一環か見解は。
- 答** 教育の実現に重要な教育活動である。学校給食の費用は、自ら負担するもの。
- 問** 市長公約の学校給食3人目以上は所得に関係なく無料化とは、どのような計画か。
- 答** 第3子以上の児童生徒の給食費を徴収しない無償化の形で実施する。
- 問** 3人目以上という言葉は、保護者に無言の圧力にならないか。財源はどうする。
- 答** 物価高騰の中、支援事業の継続を含め検討していく。

その他の質問

・未就学児医療費の
窓口負担の中止

市民クラブ

たちばな だいすけ
橘 大介 議員

どうする？中部台運動公園

～リニューアルについて～

- 問** 市は開設50周年に向けてリニューアルの可能性を検討し始めており、今年度は民間事業者に自己資金を活用して分析、提案をしてもらうサウンディング型市場調査を実施する。民間の事業力を活用することが前提となっており、提案が一切ない場合は何も行わずに終了する考えもあるのか。
- 答** 民間事業者からの現地見学会への参加申込みは複数ある。提案がなかった場合、本年度策定する都市公園長寿命化計画に基づき、公園内の遊具や各施設の更新作業を進めていく。
- 問** 対象外のトリムコース、フィールドサーキット、体育館、テニスコート、流水プール、天文台、ソフトボール場の老朽化が著しい。これらも範囲に含めるべきではないか。
- 答** 対象外の敷地においても提案は可能。

中学校グラウンドの

防球ネットは低くないのか

- 問** 過去7年間にわたり、中学校のグラウンドで野球、ソフトボールの中学校クラブ活動中にファウルボールがグラウンドの防球ネットを越え、車に当たる事故が相次いで発生している。
- 答** 阪内川スポーツ公園の野球場、総合運動公園の多目的グラウンドと比較して防球ネットが低いものではないと考える。

蒼水会



のろ かずひら
野呂 一平 議員



政友会



まつもと かづたか
松本 一孝 議員



まだまだこれから！

高齢者福祉におけるDX

問 便利ではあるが導入コストが高くなかなかIT機器などの導入に至っていない介護事業所の現実をどのように捉え、どのように助けていこうと考えているか。

答 特に中小企業の介護事業者がIT機器導入のために投資を行うことは困難であると認識している。支援は県の取組むところが多く既に補助制度が設けられている。今後も事業者に対して補助制度の周知を行うなど県と連携を図って進めていきたい。

意見 当市の共通データ連携フォーマットをつくって事業所に配るなど、介護従業者のみならず介護事業所に向けても前向きなDXを進めていただきたい。

問 認定調査や認定審査会にどのくらいの費用がかかっているのか。

答 認定調査に年間5,699万円、認定審査会に係る費用総額は1億3,521万円である。また二次判定の変更率は1.9%である。

意見 認知症対応の3対1という人員配置など、これからへ向けて人材不足対応を踏まえ、介護現場にも優しい改革を考えていてもらいたい。

その他の質問

・ホントにいるゾ!避難所難民

認知症による行方不明に関すること

問 先般、認知症の行方不明者が出て、その夜に隣の自治体で発見された。遠距離での発見であり、関係機関だけの捜索では時間も範囲も限られてくることから、保護が遅れると夏季なら熱中症、冬季であれば凍死になるなど命のリスクが高まる。

今回の捜査で消防団員から、個人的にSNSで捜索の発信をしてもよいかと提案があり、親族に了承を得て、SNSで現状と協力をお願いを発信した。その後、即座にいろいろな情報が入り、SNSの活用は広範囲の人々に意識してもらい、情報網として大きな効果を発揮すると思われるが、市としてどのように考えるか。

答 当市では行方不明者を早期発見することを目的とし、平成26年6月から「おかえりSOSネットワークまつさか」の運用を開始した。さらに令和3年から公式アプリ「松阪ナビ」のプッシュ機能を活用し、情報を発信している。

意見 こちらからの発信だけでなく、早期発見のために広く市民に意識してもらえよう学校教育なども含め、捜索意識の周知を考えてもらいたい。

その他の質問

・赤道の取得 ・愛宕川雨水対策
・国旗掲揚に関する事

公明党

おの けんじ
小野 建二 議員

市職員採用時の研修の重要性

問 職員の新規採用時に、どのような研修や講習を実施されているのか。

答 研修では、公務員倫理、地方自治制度、福利厚生、防災、認知症サポーター養成講座、普通救命講習、障害者雇用、施策評価システムなど研修を実施している。

問 市として職員研修の認知症サポーター養成講座と普通救命講習の受講を、どのように捉えているのか、考えは。

答 市民の皆さんの安全安心につなげるため、大変重要なものであると考えている。

意見 認知症サポーター養成講座と普通救命講習は、市民の人命に直結する重要な講習。専門職の職員だけの受講とならないよう、全員が新規採用時に受講していただけるよう、採用時の規定、規約やマニュアル等にこの二つの講座を必須科目として定義をしていただきたい。

ドライブレコーダーの活用の充実

問 ドライブレコーダーを活用し、防犯対策につなげていくなど、警察署や企業との協力体制の協定書を作成してはいかがか。

答 今後、協力していただける企業等が出てきた際に検討したいと考えている。

問 ドライブレコーダーの活用協力車両にステッカーや表示板を作ってはどうか。

答 他の自治体の事例を参考にしながら研究課題としたいと考えている。

蒼水会

ふかた りゅう
深田 龍 議員2025建築基準法改正による
地域への影響

問 2025年の法改正により都市計画区域外となる4万4,916.5ヘクタールにも建築確認申請が必要となる。市の約7割を占めるこの区域にそういった手続きが法改正で必要になるが、どのような周知方法を考えているのか。

答 建築関係団体等に対して研修会や講習会を開催した。また、文書やパンフレット・ポスターで周知に努めている。

問 今まで以上の確認申請数が想定されるが、市内の体制で対応していけるのか。

答 増加することが見込まれていることから事務が煩雑化することが懸念される。都市計画区域外での建築動向について状況の把握に努めるとともに、民間の審査機関を活用し、事務の効率化や簡素化を図り、手続きが滞ることがないように努める。

問 中山間地域の振興の妨げにはならないのか。

答 建築基準法の規制、省エネ基準への適合性を審査すること、改正法を適切かつ円滑に運用し、カーボンニュートラルへの取組みを確実に進めていくためにはどうしても必要な措置であるということをご理解いただきたい。



政友会

よねくら よしちか
米倉 芳周 議員

高校卒業まで子ども医療費無料化 こども家庭センター設置

問 3期目に向けての市長の公約である子ども医療費の高校卒業まで所得に関係なくすべて無料化にすることと、「こども家庭センター」設置についての見解は。

答 「医療費無料化」については、ほとんどの子どもが、ほぼ高校へ行く現実において、病気、けがをすると所得に関係なく家庭の圧迫になる。何とかできないかということで公約とした。「こども家庭センター」創立については、妊産婦・子育て世代および子どもへの支援は、健康づくり課とこども支援課が担っている。それを一体的にセンターとし、スムーズに支援する。「はるる」が起点となると考える。

「松阪市読書条例」の制定は

問 当市は「読書のまち」だと思う。議員提案も考慮しなければならないかもしれないが、読書条例についての検討は。

答 全国で20の自治体が制定しているが、その全国の読書条例と当市が進めている「第3次松阪市子ども読書活動推進計画」の具現性のある行動計画とは、趣旨は軌を一にしていると認識する。今、さまざまな優位点も研究していく中、今後もさらに研究を進める考えである。

その他の質問

・松阪市の地域公共交通の現状と交通不便地域の今後

会派に所属しない議員

おがわ ともこ
小川 朋子 議員

ひきこもり対策について 居場所づくりの充実で改善を！

問 8050問題という、高齢の親と中高年のひきこもりの子どもという社会的に孤立している家庭が増えている。関係部局との連携と新しい取組みが必要だ。

答 関係機関とさらなる連携を図っていきたいと考えている。社会的孤立の対策も対応していくため、さらなる充実を図る。

意見 ひきこもりを脱するためにきっかけの場がたくさんあることは非常に有効だと考える。引きこもり窓口の認知度が上がり、横の連携も充実し、市の機能強化につながればと。地域社会とのつながりの回復を目指す支援を願う。

ワクチン健康被害の情報発信と 被害者支援をしっかりと

問 今回、小児・乳幼児への接種券は同封せず、お知らせのみの発送に変更された。昨年、せめて乳幼児には接種券は送らず案内だけにしてほしかった。なぜ今回は全員に接種券を発送しなかったのか。

答 今回、接種勧奨および努力義務の規定の運用を除外するとされたことが理由。

意見 全国では、保護者の方に考えてもらう、慎重に判断してもらうために接種券を送らなかった自治体もある。健康被害救済制度の認定数、副反応疑いの報告数のデータからも極めて慎重な判断が必要だと考える。市民の皆さんに正しい情報をお伝えすることが市の役割ではないか。

公明党



まつおか つねお
松岡 恒雄 議員



子どもたちの生活習慣の 改善を図る睡眠教育

問 睡眠教育の成果も踏まえ、科学的な知見に基づいた不登校対策として取組みできないか。

答 不登校の予兆を捉える教育データの1つと考える。「いきいき学校プロジェクト」を軸とし、子どもたち一人ひとりに寄り添った支援をしっかりと行っていく。

スポーツにおける口腔外傷予防

問 スポーツにおける口腔外傷を予防するためのマウスガード作製に要する費用の一部に対し、補助する取組みができないか。

答 子どもたちの口腔の安全性を高める対策は率先して取組んできた。スポーツ中の子どもたちのケガの予防にどのようなものが効果的なのかしっかりと研究していく。

水害等における 被災者家屋認定調査の官民連携

問 罹災証明書の発行の、民間との連携の導入を検討するべきと考えるがいかがか。

答 罹災証明の迅速な発行につながる効果は期待できるが、被災エリアに対し再調査に入るため、事務が煩雑になるとも考えられ、今後研究の必要があると考える。

用語解説

睡眠教育・眠育とは…
「不登校の多い学校と少ない学校の違いは、睡眠時間の差と考える」と分析された熊本大学三池輝久名誉教授の研究。



YouTubeにて
12月5日(火)から配信!



動画配信中!



オンライン
6回目!
ぜひご視聴
ください

12月5日(火)から議会報告会を動画配信しますので、ぜひご覧ください!

また、議会報告会に関するご意見・ご感想をお待ちしております。はがき、メール、FAX等にてお願いします。



- ・年代 ・お住まい
- ・報告内容はわかりやすかったですか
- ・動画の時間はどうでしたか
- ・オンライン議会報告会を
どこで知りましたか
- ・市議会だより「みてんか」を
ご覧になったことはありますか
- ・視聴、市議会に対してのご意見ご感想
など

詳しくは松阪市議会ホームページをご覧ください

松阪市議会 検索

委員会を傍聴したいんだけど～

傍聴にGo!

本会議の傍聴

- STEP 1 本会議開催日に市役所へ行く
(※事前予約は不要)
- STEP 2 正面玄関を直進し
エレベーターで3階へ
- STEP 3 「議会傍聴者通路」の看板の示す方向へ進む
- STEP 4 自動ドアを抜けるとそこは議会棟！
傍聴者受付で傍聴券を受け取り、
傍聴席へどうぞ♪

委員会の傍聴

- STEP 1 委員会開催日に市役所へ行く
(※事前予約は不要)
- STEP 2 正面玄関を入ったらすぐ右手の階段を上がり2階へ
- STEP 3 正面に「松阪市議会」の看板があるところに入る
- STEP 4 左手の議会事務局で受付し、
委員会室へ♪

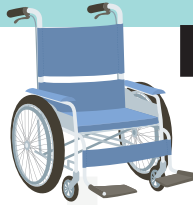
※車椅子の方は正面玄関を入った後エレベーターで2階へ、各課の前を抜けて、議会棟へ行けますが、正面玄関入ってすぐの総合案内へお気軽にお声がけくださいね♪

委員会室はスペースの関係で傍聴席は10席しかありません。委員会開会前に定員を超えた場合に限り、抽選で傍聴者を決定させていただきます。

常任委員会のYouTubeでの配信も11月定例会から開始しておりますのでご覧ください。

車椅子利用の方

車椅子で傍聴者受付までご案内いたしますので、市役所本庁舎1階総合案内へお声がけください。



階段で傍聴席へ(昇降機付き)



到着!



課題

- ・車いすごと乗り込める昇降機ではないため、昇降機の乗り降りができる方のみでの利用に限られる
- ・傍聴席への昇り降りの際、車椅子を担いで昇り降りが必要
- ・エレベーターで3階へ上がり、議会傍聴者通路へ進んだ後のスロープが急

今後

現状は、古い庁舎に昇降機を後付けした形なのでご不便をおかけしていますが、誰もが気軽に議会へ行こうと思っていただけるよう、課題解決に向け話し合いを進めていきます!





令和6年2月定例会の開催日程（予定）

会期
37日間

2/6	火	議会運営委員会	3/2	土	
	：		3	日	
9	金	予算説明会	4	月	本会議（代表質問④）
	：		5	火	
14	水	本会議（当初上程）	6	水	本会議（代表質問⑤・補正上程）
	：		7	木	
22	木	本会議（代表質問①）	8	金	本会議（議案質疑）
23	金		9	土	
24	土		10	日	
25	日		11	月	委員会（環境福祉・文教経済）
26	月		12	火	委員会（総務企画・建設水道）
27	火	本会議（代表質問②）	13	水	委員会（環境福祉・文教経済）予備日
28	水		14	木	委員会（総務企画・建設水道）予備日
29	木	本会議（代表質問③）議会運営委員会	：		
3/1	金		21	木	本会議（当初・補正議決）



今月号の表紙は松阪工業高校2年須田紅葉さんの「うま〜い!」。家族ですき焼きを囲んでいる所と年末と言えば、で思いついた食べ物や行事を描きました。暖かい色味で美味しそうに仕上がったと思います。

編集後記

立冬を過ぎても夏日となるような気候に地球温暖化を実感しますが、懐具合はなかなかあたたかにならない今日この頃です。

決算議会（9月～10月）の後、議会定例会（11月～12月）が続きますが、その間に各委員会ごとに議会報告会を市内4か所で開催しました。その中で、市民の皆さまから貴重なご意見をいただき、ご協力いただいたことは本当に感謝しております。

これからの議員活動に反映されているか、今後のYouTube配信や「みてんか」の内容にもご注目ください。

広報広聴委員会 委員長 殿村 峰代

新監査委員 着任

10月25日から市議会選出の監査委員として、中村誠議員が着任しました。



広報広聴委員



（左から）
坂口 秀夫
○副委員長
濱口 高志
◎委員長
殿村 峰代
橘 大介
森 遥香
海住 恒幸
奥出かよ子
市野 幸男

この写真は豪商ポケットパークの来遠（ライオン）像の前で撮影しました。



見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。